

KES 登録事業所訪問記 Vol.60

株式会社西栄設備事務所



改修された会社の入口

<主な業務内容>

- 建築設備の設計と工事監理、調査保全業務

<KES ステップ 1 登録日>

2003 年 1 月



実行責任者の浜崎様

今回お邪魔したのは、鹿児島市武にある株式会社西栄設備事務所です。

九州で初めて KES を認証取得し、15 年間活動を継続されています。

15 年間継続してきた活動の工夫や効果等をお聞きするため、2 回目の訪問になります。

会社が手狭になったことと、省エネを徹底するために事務所を 4 月に改修されました。

会社の入口には、経営の基本理念である「快適共感の創造」が大きく書かれていました。

継続の工夫と効果

(1) 環境目標の工夫

環境負荷の削減目標は、数年取組むと頭打ちとなるので維持管理目標にし、もう一度気を引き締める必要があったら改善目標にする等、実態に合わせた運用をしています。

業務に関する環境目標としては、環境配慮設計件数、省エネ情報のホームページでの発信、KES コンサル件数等にも取り組みました。

現在の環境目標は、「環境教育」「5S」「車燃費の向上」です。

車燃料については、燃費の向上と相乗りの増加を図るため、 $\text{km} \times \text{相乗り人数} / \ell$ の原単位で評価し、エコドライブ 10ヶ条の各項目をチェック表で個人別に 10 段階評価しています。

エコドライブの個人評価表

(2) 進め方の工夫

活動の初めから、一人一役で全員が必ず何かの活動を担当するようにしています。
また、月一回の工程会議で報告しあい、改善のためのアイデアを検討しています。

(3) 継続の効果

環境負荷の削減、環境意識の高まり、環境配慮業務の進展だけではなく、全員が取り組める環境目標について、いろんなアイデアを話し合うことにより、社内のコミュニケーションが深まったことが最も大きいとのことでした。

また名刺に KES マークを入れているので、名刺交換を機会に仲間が広がるとのことです。

事務所の改修

改修された事務所は、[BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）](#)：建物の「燃費」を横並びで比較できるツールの最高レベルであるファイブ・スターで評価されています。

今後は、あらゆる建築物が BELS で評価されるようになるため、社長と専務が省エネ適合性判定員の資格を取り、評価申請業務などにも対応できるようにしています。

事務所改修では、以下のように省エネ設計・設備導入されています。

- ・建物の省エネ設計：断熱材・断熱ガラス・断熱サッシ等
- ・LED の使用と人感センサや全体調光・個別点灯
- ・屋上には 3.5kW の太陽光発電
- ・センサ付き手洗い 等

左：太陽光発電
中：太陽光発電のライブレポート
右：照明点灯スイッチ



訪問して

本日、お話を聞き、KES を長年継続するためには、多くの工夫・努力をして頂いていることを改めて知ることができました。また審査をする側も、お役に立てる提案・助言を少しでも多く、できるよう力量を向上しなければと、身が引き締まりました。

貴重なお時間に、取材へご協力いただき、本当にありがとうございました。